

平成16年度 定期作況報告

(9月20日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

気象概況

8月下旬：気温は平年比-2.2 でかなり低く、降水量は平年比62%で平年並であった。日照時間は平年比145%でかなり多かった。

9月上旬：気温は平年比0.4 で平年並、降水量は平年比44%でやや少なかった。日照時間は平年比131%でかなり多かった。

9月中旬：気温は平年比-0.5 で平年並、降水量は平年比77%で平年並であった。日照時間は平年比154%でかなり多かった。

以上本期間の気象は気温がやや低め、降水量がやや少なく、日照時間がかなり多く経過した。尚、8月21～23日にかけて当场気象観測システム不具合のため8月下旬のデータはアメダスデータを用いた。ただし、この期間の気温については7月の当场およびアメダス新得データの関係から回帰式を作成し、アメダスデータに補正を加えて用いた。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温()	16.3	18.5	2.2	17.4	17.0	0.4	15.0	15.5	0.5
最高気温()	21.1	22.7	1.6	22.2	21.1	1.1	20.9	19.5	1.4
最低気温()	10.5	14.2	3.7	12.9	12.8	0.1	9.3	11.3	2.0
降水量(mm)	42.0	67.4	25.4	23.0	51.9	28.9	53.0	68.7	15.7
降水日数(日)	3	5.2	2.2	4	4.7	0.7	3	4.2	1.2
日照時間(時間)	64.7	44.7	20.0	58.6	44.8	13.8	65.1	42.3	22.8

注1．各数値は旬の平均または合計。 印は減を示す。

注2．平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月に気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

：作況

1．牧草

(1)チモシー・アカクローバ混播(採草型)

作況：3番草 平年並

事由

3番草：9月20日現在の草丈は、チモシーは平年並み、アカクローバは平年より6～9cm高い。基幹イネ科草のチモシーの伸びが平年並みであることから、目下の作況は平年並と判断される。

調査項目		2年目草地				3年目草地			
		本年	平年	比較	同比	本年	平年	比較	同比
3番草									
草丈 (cm)	TY	46	45	1		46	47	1	
	RC	38	32	6		38	29	9	

注1 . TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略である。

注2 . 平年値は、前7か年中、平成10年(豊)、平成12年(凶)を除いた5カ年の平均値。

注3 . 印は減または早を示す。

2) オーチャードグラス・ラジノクローバ混播(放牧型)

作況：4番草 不良
5番草 やや良

事由：

4番草：オーチャードグラスの草丈は平年に比べて11~13cm低かった。乾物収量の平年比は2年目草地が95、3年目草地が82であった。4番草の作況は不良であった。

5番草：9月20日現在の草丈は、平年に比べてオーチャードグラスは6~8cm高く、ラジノクローバは1~2cm高かった。目下の作況はやや良である。

調査項目		2年目草地				3年目草地			
		本年	平年	比較	同比	本年	平年	比較	同比
4番草									
刈取月日(月・日)		8.30	8.29	1		8.30	8.30	0	
草丈 (cm)	OG	49	62	13		49	60	11	
	LC	30	30	0		27	31	4	
生草収量(kg/10a)		989	1241	252		779	1201	422	
乾物収量(kg/10a)：4番草		154	162	8	95	136	166	30	82
1~4番草通算		927	852	75	109	765	771	6	99
マメ科率(生草%)		21.4	7.5	13.9		3.7	6.8	3.1	
5番草									
草丈 (cm)	OG	48	40	8		46	40	6	
	LC	23	21	2		21	20	1	

注1 . OGはオーチャードグラス「サドリ」、LCはラジノクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2 . 平年値は、2年目は前7か年中、平成10年(豊)、平成12年(凶)を除いた5カ年の平均値。3年目は前7か年中、平成9年(豊)、平成15年(凶)を除いた5カ年の平均値。

注3 . 印は減または早を示す。

2. とうもろこし

作況：良

事由

収穫は平年に比べ 10 日早い 9 月 17 日に行った。収穫時の熟度は平年よりやや進んでいた。総体の生草収量は平年比が 109～110 で平年を上回った。登熟が進んでいたことから、乾物率は平年より高いことが予想され、作況は良と判断される。

項目	ワセホマレ				オーロラ 8 2			
	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較	平年比
収穫期(月日)	9.17	9.27	10		9.17	9.27	10	
収穫時稈長(cm)	198	189	9		221	216	5	
収穫時熟度	黄中後	黄中			黄中	黄初		
生草収量(kg/10a)								
雌穂	1220	1073	107	114	1566	1463	103	107
茎葉	2485	2303	182	108	4117	3740	377	110
総体	3705	3376	329	110	5683	5203	480	109

注 1 . 平年値は「ワセホマレ」が前 7 か年中、平成 1 2 年(豊)、平成 9 年(凶)を除いた 5 か年の平均値、「オーロラ 8 2」が前 3 か年の平均値。

注 2 . 印は減または早を示す

滝川試験地

気象概況

8月下旬

気温は平年比-2.8 で極めて低かった。降水量は平年比 48%で少なかった。日照時間は平年比 160%で極めて多かった。

9月上旬

気温は平年比-0.2 で平年並であった。降水量は平年比 39%で少なかった。日照時間は平年比 94%でほぼ平年並みであった。

9月中旬

気温は平年比-0.3 で平年並であった。降水量は平年比 105%でほぼ平年並であった。日照時間は平年比 124%でやや多かった。

以上本期間の気象は8月下旬の低温多照が特徴的であった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温()	17.4	20.2	2.8	18.3	18.5	0.2	15.7	16.0	0.3
最高気温()	22.9	24.6	1.7	23.6	23.3	0.3	21.4	20.7	0.7
最低気温()	11.9	15.7	3.8	13.0	13.5	0.5	9.9	11.2	1.3
降水量(mm)	28	58	30	20	51	31	61	58	3
降水日数(日)	3	4	1	3	4	1	4	4	0
日照時間(時間)	76.7	48.0	28.7	50.9	53.9	3.0	50.6	40.8	9.8

注1．滝川地域気象観測所のA M e D A S観測値。

注2．日照時間は太陽電池式日照計(新)による。

注3．平年値は前10か年の平均値。

注4．印は減を示す。

・作況

1. 牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播(採草型) 作況: 3番草 平年並

事由

3番草: オーチャードグラスおよびアカクローバの草丈は平年よりやや高かった。生草収量は平年の98%であったが、乾物率が高く乾物収量は平年の104%であった。作況は平年並であった。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
3番草				
刈取月日(月 日)	9.17	9.20	3	
草丈(cm)	OG	54	53	1
	RC	44	38	6
生草収量(kg/10a)	1109	1126	17	98
乾物収量(kg/10a)	223	214	9	104
1~3番草通算	833	784	49	106
マメ科率(乾物%)	13.2	10.5	2.7	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略である。

注2. 平年値は前7か年中、平成10年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

2) チモシー・アカクローバ混播(採草型) 作況: 3番草 不良

事由

3番草: 2番草の刈り取り(8/5)を前後して7月下旬から8月中旬までほとんど降雨が無く、3番草の再生は不良であった。このため生草収量は平年の59%、乾物収量は64%にとどまった。作況は不良であった。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
3番草				
刈取月日(月 日)	9.17	9.20	3	
草丈(cm)	TY	37	37	0
	RC	24	27	3
生草収量(kg/10a)	557	940	383	59
乾物収量(kg/10a)	98	154	56	64
1~3番草通算	1030	999	31	103
マメ科率(乾物%)	23.1	28.0	4.9	

注1. TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2. 平年値は、前7か年中、平成10年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

3) オーチャードグラス・ラジノクローバ(放牧型)

5 番草： 不良

事由：

5 番草：オーチャードグラスの草丈はやや低かった。生草収量は平年の 88%、乾物収量は平年の 90%で、作況は不良であった。

調査項目	3 年目草地			
	本年	平年	比較	同比
5 番草				
刈取月日(月・日)	9.17	9.20	3	
草丈 (cm)				
OG	32	37	5	
LC	21	19	2	
生草収量(kg/10a)	622	706	84	88
乾物収量(kg/10a)	105	117	12	90
1～5 番草通算	731	876	145	83
マメ科率(乾物%)	11.5	9.3	2.2	

注1 .OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、LCはラジノクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2 .平年値は、前7か年中、平成10年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3 . 印は減または早を示す。

2. とうもろこし

作況 不良

事由：播種期の遅れによる生育の遅延が続いており「3845」の稈長、着雌穂高は平年より大幅に低かった。抽雄期は平年より3日遅く、抽糸期は7日遅かった。熟度も平年よりかなり遅れている。作況は不良であった。

項目	本年	平年	比較
抽雄期(月日)	8.10	8.7	3
抽糸期(月日)	8.17	8.10	7
収穫月日	-	10.1	-
稈長(cm)	206	258	52
着雌穂高(cm)	85	105	20
熟度	糊初	糊後	

1. 平年値は、前4か年の平均値。

注2 . 印は減または早を示す

注3 . 供試品種は「3845」

